

新仙台市立病院基本構想

平成 19 年 7 月

仙 台 市 立 病 院

【 目 次 】

はじめに	1
1 医療を取り巻く状況	
(1) 医療制度改革の方向性	2
(2) 平成 18 年度診療報酬改定の概要	4
(3) 自治体病院を取り巻く環境	5
2 仙台医療圏の現状と課題	
(1) 宮城県地域保健医療計画	6
(2) 将来の患者数の見込み	8
(3) 政策的医療の現状と課題	10
3 市立病院の現状	
(1) 事業概要	12
(2) 患者動向	13
(3) 決算の状況	20
(4) 利用者，市民の評価	21
4 新病院検討の経緯	
(1) 市立病院の課題	26
(2) 新しい市立病院のあり方に関する検討委員会	27
5 新病院の基本的考え方	28
6 新病院の特徴	
(1) 市立病院は，地域，市民に開かれた病院として， 患者の視点に立ち，安全で安心な医療を提供する。	29
(2) 政策的医療の中心的な担い手として積極的に取り組む。	31
(3) 地域医療機関との医療連携と機能分担を強化し， 地域完結型の医療システムの機能発揮に貢献する。	33
(4) 地域の医療水準の向上に貢献する。	34
(5) 経営の健全化・安定性を確立する。	35
7 建設予定地	
(1) 選定理由	37
(2) 敷地面積	37
(3) 交通手段	37
(4) 現病院跡地の取扱い	37
8 病床規模	
(1) 医療行政の動向	39
(2) 新病院の病床規模の考え方	40
9 新病院の経営形態	
(1) これまでの経緯	41
(2) 新病院の経営形態	41
10 整備手法	43
11 整備スケジュール	45
【用語の説明】	46